

学会第50回記念全国大会ポスター発表、2002
年10月26日、於・日本社会事業大学（東京）

3. 国際会議

- 1) Kiyoshi Wada: Japan's Situation on
Methamphetamine Abuse including HIV and
HCV Infection. 1st National Conference on
Substance Abuse. Organized by Committee of
Consultants on Substance Abuse, Office of the
Narcotic Control Board, Office of the Prime
Minister, Thailand, 25-27- September, 2002.

G. 知的財産権の出願・登録状況

なし

分担研究報告書
(1-1)

薬物乱用に関する全国中学生意識・実態調査（2002年）

分担研究者 和田 清 国立精神・神経センター精神保健研究所薬物依存研究部長
研究協力者 畢 穎 同上（流動研究員）、 鈴木紀美子 同上（研究助手）
尾崎米厚 鳥取大学医学部 環境予防医学 助教授
勝野眞吾 兵庫教育大学 学校教育学部 教授

研究要旨 中学生における薬物乱用の広がり把握し、中学生に対する薬物乱用防止対策の基礎資料として資するため、飲酒、喫煙、有機溶剤・大麻・覚せい剤乱用に対する意識・実態調査を実施した。対象は層別1段集落抽出法により選ばれた全国210校の全生徒である。その結果、149校（対象校の71.0%）より、62,900人（対象校210校の全生徒の57.7%）の回答を得た。有効回答数は62,813人（対象校210校の全生徒の57.6%）である。その結果、以下のような結論を得た。①**有機溶剤乱用の生涯経験率は**、男子では1.4%（1年生1.3%、2年生1.4%、3年生1.5%）、女子では1.0%（1年生1.0%、2年生1.1%、3年生1.0%）、全体では1.2%（1年生1.2%、2年生1.3%、3年生1.3%）であった。この結果は、男女合わせた全体では、第1回全国調査（1996年）の結果よりは0.1%高い値であるが、1998年及び2000年調査よりは0.1%低い値であった。ただし、男子では1998年以降減少しているのに対して、女子では1996年以来増加傾向にあり、女子での今後が危惧される結果であった。②**有機溶剤乱用の目撃率**に関しては性別に関わらず、1996年以降、着実に低下しており、「身近に経験者がいる」と答えた者の率も、1998年のピークから着実に減少していた。また、**有機溶剤乱用に「誘われた」ことのある者の率**は男子では1996年以降の最低を示したが、女子では1996年以降ほとんど横這いであり、女子における「誘い」が危惧される結果であった。③以上より、有機溶剤乱用の勢いは、着実に弱まっていると考えられるが、女子における乱用の拡大傾向が危惧される結果であった。④**有機溶剤乱用経験者群**では、非経験者群に比べて、日常生活の規則性、学校生活、家庭生活、友人関係において、好ましくない傾向が強いことが再確認された。⑤その背景には、家庭生活のあり方が大きく影響していると考えられた。経験者群では、「親との相談頻度」「家族との夕食頻度」が有意に低く、逆に「大人不在での時間」が有意に長く、親子の共有時間が少ない傾向がうかがわれた。⑥結局、有機溶剤経験者群は、総体的に見れば、家庭にも、学校にもなじみず、友人関係も希薄な中学生たちが多く、「居場所のない子供たち」と推定することができよう。⑦また、中学生における喫煙と大人が同伴しない飲酒は、有機溶剤乱用と強い繋がりを持っており、これらは有機溶剤乱用への「ゲイトウェイ」となっている可能性が再確認された。⑧これまでの一連の本調査では、薬物乱用による医学的害知識は、往々にして、有機溶剤乱用経験者群の方が知っているという傾向が認められていた。しかし、今回の調査では、非経験者群の方で「知っている」を選んだ者が多い項目が現れ、ここ数年の薬物乱用防止教育推進による成果の可能性が示唆された。しかし、有機溶剤乱用による精神病に関する周知率以外は、有機溶剤についても、大麻・覚せい剤についても害知識の周知率はそもそも高いとは言えず、薬物乱用防止教育の一層の推進が望まれる結果であった。⑨**大麻の生涯経験率は**、男子で0.6%、女子で0.4%、全体で0.5%であり、**覚せい剤の生涯経験率は**、男子で0.5%、女子で0.4%、全体で0.4%であった。大麻に関しては男女の全体で2000年に比べて0.1%の上昇であり、覚せい剤に関しては、2000年と同じ結果であることを意味する。男子では大麻でも覚せい剤でも生涯経験率は2000年と変化がなかったが、女子では両薬物に関して共に増加していた。有機溶剤の場合と同様に、女子における大麻・覚せい剤乱用の今後が危惧される結果であった。⑩**大麻、覚せい剤の入手可能性**は1998年以降、着実に増加していた。ここでも女子における大麻・覚せい剤の入手可能性の増加が特徴的であり、今後が危惧される結果であった。また、有機溶剤乱用非経験者群では「絶対不可能」を選択した者が大麻でも覚せい剤でも50%を超えていたが、有機溶剤乱用経験者群では、大麻

でも覚せい剤でも男子で47～48%、女子で56%の者が入手可能を選択していた。わが国の中学生にとって、有機溶剤を乱用すると言うことは、大麻、覚せい剤が身近なものになるという特徴を示唆していた。⑩喫煙については非喫煙群全体の10.2%の者が「少々ならかまわない」を選んでいるのに対して、「シンナー遊び」に関しては、それを選んだ者は「シンナー遊び」非経験者群全体の3%に過ぎず、大麻では「シンナー遊び」非経験者全体の2%であったことは、同じ依存性薬物と言えども、有機溶剤及び大麻乱用への心理的垣根は喫煙よりはるかに高いことを物語っている。⑪また、有機溶剤乱用の経験と、大麻・覚せい剤乱用の経験とには、強い結びつきが認められ、また、喫煙経験と有機溶剤乱用経験との間にも強い結びつきが認められた。このことは、わが国の中学生では、喫煙→有機溶剤乱用→大麻・覚せい剤乱用という流れがあることを強く示唆する結果であった。

(なお、本報告書から、有機溶剤、大麻、覚せい剤乱用の生涯経験率、1年経験率、目撃率、乱用者周知率、生涯被誘惑率については、「無回答」を除いて計算し直した値を文章上は採用することにした。その結果、表での値と異なることがある。)

A. 研究目的

第3次覚せい剤乱用期にある2000年、薬物乱用により精神障害をきたして精神病院を受診した患者のうち、約20%は有機溶剤乱用が原因であり、約58%は覚せい剤乱用が原因であった¹⁾。ただし、覚せい剤乱用が原因であった者の33%は、覚せい剤乱用開始以前に有機溶剤の乱用を経験していた²⁾。この割合は、第2次覚せい剤乱用期での割合と同じである²⁾。このことは、覚せい剤の入手可能性の高まりの中で、有機溶剤乱用の経験なしに、いきなり覚せい剤乱用を始める若者の増加が推定される第3次覚せい剤乱用期においても、有機溶剤乱用が依然として重要な役割を担っていることを示唆している。

すなわち、わが国では、飲酒・喫煙を除けば、有機溶剤の乱用が精神医療の面からみて、その後の覚せい剤乱用への門を開く「ゲイトウェイ・ドラッグ」³⁾としての役割を相変わらず担っている可能性が高いと推定される。

この有機溶剤乱用は、14歳から16歳で開始されることが多く⁴⁾、予防対策上は中学生が重要である。したがって、中学生における有機溶剤乱用(「シンナー遊び」)の実態を把握し、有機溶剤乱用に関連するハイリスク・ファクターを特定することは、わが国における薬物乱用防止対策上、不可欠である。

同時に、中学生における喫煙、飲酒は、有機溶剤乱用と強い関係を有していると推定され⁵⁾⁶⁾⁷⁾⁸⁾、中学生における喫煙と飲酒の一部が有機溶剤乱用開始ないしは継続への「ゲイトウェイ」になっている可能性が高い⁹⁾。

以上の考えから、平成14年度、平成8年度に初めて実施した、「薬物乱用に関する全国中学生意識・実態調査」¹⁰⁾の第4回目調査を実施し、薬物乱用防止対策の基礎資料に供することを目的とした。

B. 研究方法

調査は、下記方法によって選ばれた対象校で、原則として、2002年10月中(一部11月～12月中)に、全生徒による自記式調査として実施された。

対象校の抽出方法には層別1段集落抽出法を用いた。抽出に用いたデータベースは、2002年版の全国学校総覧¹¹⁾である。どの都道府県からも最低1校は抽出されるようにするために、都道府県を層とし、中学生数に比例して都道府県毎に対象校の抽出を行った。すなわち、中学生数の最も少ない鳥取県での調査校数を1とし、その他の都道府県での調査校数は、鳥取県の生徒数との比に従って、切り上げで決定し、その後、各都道府県での対象校数を2校以上確保するために、鳥取県での調査対象校数を2に変更した。

対象校の抽出は、各都道府県毎に、上記の手続きで決定された数の中学校を全中学校から無作為で抽出した。その際、データベースとして使用した全国学校総覧¹¹⁾が、2001年版から「国公立編」「私立編」の2冊で構成されるようになったため、都道府県毎に国公立中学校数と私立中学校数との割合を算出し、その割合に基づいて国公立中学校数と私立中学校数とを決め、それぞれ、学校毎の生徒数に比例して抽出確率を決める確率抽出法を用い、実際の抽出には乱数を使用した。

本調査では、抽出された学校の全生徒を調査対象としたので、層別1段集落抽出法と呼ぶ。この場合の集落とは学校を指し、層は都道府県と国公立・私立の2種類があることになる。

この操作により、全国の中学校から210校（想定109,043人）が選ばれた。

調査用紙には氏名等個人を特定できる項目はなく、学年、性別、日常生活の規則正しさ、学校生活、家庭生活、友人関係、喫煙について、飲酒について、「シンナー遊び」について、大麻乱用について、覚せい剤乱用について、薬物の入手し易さについての全51項目から構成されている。この調査項目は2000年調査時のものと同じである。

調査用紙は教師によって生徒に配られた。記載

の終わった生徒は、同時に配られた個人用封筒に調査用紙を入れ、封をし、あらかじめ用意されたクラス毎の回収用封筒に個人用封筒を投函した。各学校はクラス用回収封筒をとりまとめて当研究所に郵送し、各封筒は当研究所にて初めて開封された。

210校（国立2校、公立195校、私立13校）中、調査を実施していただいた中学校は149校（国立1校、公立142校、私立6校：対象校の71.0%）であった。そのうちの14校については、学年・クラスを限定した実施であった。その内訳は、各学年1クラスずつのみの実施5校、1年生のみの実施2校、3年生のみの実施2校、2年生1クラス以外全生徒実施1校、3年生の半分のクラスと1～2年生の全クラ

表1 対象校の分布と回答状況

	対象校	回答校	実施率(%)		対象校	回答校	実施率(%)
北海道	9	4	44.4	京都	4	2	50.0
青森	3	3	100.0	大阪	12	4	33.3
岩手	3	2	66.7	兵庫	9	4	44.4
宮城	4	4	100.0	奈良	3	0	0
秋田	2	0	0	和歌山	2	1	50.0
山形	2	2	100.0	鳥取	2	2	100.0
福島	4	4	100.0	島根	2	2	100.0
茨城	5	5	100.0	岡山	3	2	66.7
栃木	4	4	100.0	広島	5	0	0
群馬	4	3	75.0	山口	3	2	66.7
埼玉	10	7	70.0	徳島	2	2	100.0
千葉	9	7	77.8	香川	2	2	100.0
東京	15	9	60.0	愛媛	3	3	100.0
神奈川	11	7	63.6	高知	2	2	100.0
新潟	4	4	100.0	福岡	8	7	87.5
富山	2	2	100.0	佐賀	2	1	50.0
石川	2	2	100.0	長崎	3	3	100.0
福井	2	2	100.0	熊本	4	3	75.0
山梨	2	2	100.0	大分	2	2	100.0
長野	4	4	100.0	宮崎	2	2	100.0
岐阜	4	2	50.0	鹿児島	4	3	75.0
静岡	6	6	100.0	沖縄	3	2	66.7
愛知	11	10	90.9				
三重	3	2	66.7	全体	210	149	71.0
滋賀	3	1	33.3				

スでの実施1校、1年生と3年生のみの実施1校、1年生1クラスと2年生の2クラスのみの実施1校、3年生1クラスのみでの実施1校であった。

以上の結果、62,900人（想定生徒数の57.7%。ただし、全国学校要覧による生徒数と実際の生徒数は一致しないため、正確な%は不明である）の調査用紙が回収されたが、うち87通は、明らかな記載上の不備、または記載項目が全51問の50%を満たしていなかったため無効とした。したがって、有効回答は62,813人（想定生徒数の57.6%）である。

また、中学生における有機溶剤乱用の生涯経験率は、昼夜人口比の低い地域で高く、喫煙・飲酒の生涯経験率は持ち家率の高いところで高いことが指摘されており¹⁹⁾、それなりの地域格差の存在が推定される。そこで、今回の調査が全国の中学生を対象にしながらも、全国を代表していない可能性もあるため、都道府県毎の回答状況を表1に示した。表1の実施状況が今回の調査結果にどのような影響を及ぼしているかは不明であるが、本調査の限界として、表1を見ておく必要がある。

有効回答の内訳は表2の通りである。男子32,302人、女子30,462人、性別不明者49人の計62,813人である。

その結果、以下の各表では、全体は男性+女性+性別不明者になっている。結果の検定に当たっては、項目毎に回答の「無回答」を除外し、それぞれの項目毎に当該薬物の経験者群（以下、経験者群）と非経験者群（以下、非経験者群）とについて χ^2 検定をおこなった。

C. 研究結果

1. 「シンナー遊び」について

1. 有機溶剤乱用の広がりについて

(1) 「シンナー遊び」の生涯経験率について

表2 対象の内訳

	1年		2年		3年		全体	
男性	10707	(51.9)	10492	(51.1)	11103	(51.3)	32302	(51.4)
女性	9910	(48.0)	10039	(48.9)	10513	(48.6)	30462	(48.5)
無回答	13	(.1)	13	(.1)	23	(.1)	49	(.1)
全体	20630	(100.0)	20544	(100.0)	21639	(100.0)	62813	(100.0)

性別・学年別の「シンナー遊び」の生涯経験率（これまでに1回でも「シンナー遊び」をしたことがある者の率）は表3の通りである。

生涯経験率は男子で1.4%（1年生1.3%、2年生1.4%、3年生1.5%）、女子で1.0%（1年生1.0%、2年生1.1%、3年生1.0%）であり、全体では1.2%（1年生1.1%、2年生1.3%、3年生1.3%）であった。

また、男子の生涯経験率は、学年が進むにしたがって有意に（ $P<0.05$ ）高くなる傾向が伺われた。女子では2年生で最も高い結果となったが、3年生での結果は1年生よりは高かった。これまでの1996年調査¹⁰⁾、1998年調査¹³⁾、2000調査²⁰⁾では、男女ともに学年と共に生涯経験率が高くなる傾向が認められたが、今回の調査では、女子では2年生で高くなることが示唆された。

なお、生涯経験率の推移については、考察で論じる。

(2) 「シンナー遊び」の1年経験率について

この1年間での「シンナー遊び」の経験率（1年経験率）は表4の通りである。

男子で0.9%（1年生0.8%、2年生0.9%、3年生0.9%）、女子で0.7%（1年生0.7%、2年生0.8%、3年生0.7%）であり、全体では0.8%（1年生0.7%、2年生0.8%、3年生0.8%）であった。

男性では学年が進むにしたがって高くなり、女子では2年生で高くなる傾向が伺われた。

(3) 「シンナー遊び」の目撃について

「あなたは、『シンナー遊び』をしているところを実際に見たことがありますか？」との問いに対する回答の分布を表5に示した。

男女ともに約7.4%の生徒が実際に見たことがあるという結果であった。同時に、男女ともに、学年が進むにつれて見たことのある者が有意（ $P<0.$

01) に増えていく傾向が示唆された。

なお、この目撃率の推移については考察で論じる。

(4) 身近での「シンナー遊び」経験者の存在について

「あなたの身近に、『シンナー遊び』をしている人がいますか？」との問いに対する回答の分布を表6に示した。

男女ともに、約3~4%の者が「いる」と答えており、学年が進むに従って、「いる」と答えた者の割合が有意に ($P < 0.01$) 高くなっていくことが示唆された。しかも、男子よりも女子に多い傾向は以前の同種の調査と同じであった¹⁰⁾¹³⁾²⁰⁾。

なお、上記の年次推移については考察で論じる。

(5) 「シンナー遊び」への誘惑について

「あなたは、『シンナー遊び』に誘われたことがありますか？」との問いに対する回答の分布を表7に示した。

男女ともに1.6%の者が誘われたことが「ある」と答えており、男女ともに、学年が進むにつれて、誘われたことのある者の率が有意に ($P < 0.01$) 高くなる傾向が伺われた。

なお、この誘われ経験率の推移については、考察で論じる。

2. 有機溶剤乱用に対する捉え方

(1) 「シンナー遊び」への関心について

『シンナー遊び』について、あなたの気持ちはどれに最も近いですか？」との問いに対する未経験者群での回答の分布を表8に示した。

男女ともに、回答の分布には学年間で有意差 ($P < 0.01$) が認められるが、「関心がない」を選択した者は、男女ともに3年生で最も多く、「好奇心」は2年生で頭打ちになる傾向が示唆された。

なお、表8は未経験者についてだけの分析であるが、有機溶剤未経験者の中には、本問で「(シンナー遊びの) 経験がある」を選択した者がおり、本調査の「正確さ」を見るために、あえてその結果を明らかにした。

(2) 「シンナー遊び」と法の遵守について

『シンナー遊び』は法律で禁じられていますが、その『シンナー遊び』をすることをどう思いますか？」との問いに対する回答の分布を「シンナー遊び」の経験の有無を軸にして表9に示した。

表3 これまでに1回でも「シンナー遊び」を経験したことのある率（生涯経験率）

		1年		2年		3年		全体	
男性	経験なし	10473	(97.8)	10261	(97.8)	10864	(97.8)	31598	(97.8)
	経験あり	137	(1.3)	150	(1.4)	163	(1.5)	450	(1.4)
	無回答	97	(.9)	81	(.8)	76	(.7)	254	(.8)
	合計	10707	(100.0)	10492	(100.0)	11103	(100.0)	32302	(100.0)
($\chi^2 = 1.515, df = 2, p = .469$)									
女性	経験なし	9763	(98.5)	9878	(98.4)	10362	(98.6)	30003	(98.5)
	経験あり	94	(.9)	113	(1.1)	107	(1.0)	314	(1.0)
	無回答	53	(.5)	48	(.5)	44	(.4)	145	(.5)
	合計	9910	(100.0)	10039	(100.0)	10513	(100.0)	30462	(100.0)
($\chi^2 = 1.552, df = 2, p = .460$)									
全体	経験なし	20246	(98.1)	20148	(98.1)	21248	(98.2)	61642	(98.1)
	経験あり	234	(1.1)	266	(1.3)	271	(1.3)	771	(1.2)
	無回答	150	(.7)	130	(.6)	120	(.6)	400	(.6)
	合計	20630	(100.0)	20544	(100.0)	21639	(100.0)	62813	(100.0)
($\chi^2 = 2.313, df = 2, p = .315$)									

回答の分布には、男女共に有意差 ($P < 0.01$) が認められ、未経験者群では男女共に約95%の者が「法律で禁止されているから、すべきではない」を選んだのに対して、経験者群では、男女共に「法律で禁止されてはいるが、少々ならかまわないと思う」「法律を守る必要は全然ないと思う」と答えた者が42~48%と乖離した。

(3) 「シンナー遊び」と法規制の必要性について

「法律で『シンナー遊び』を禁止しているのをどう思いますか？」との問いに対する回答の分布を表10に示した。

回答の分布には、男女共に有意差 ($P < 0.01$) が認められ、未経験者群では、男女ともに約90%の者が「当然だと思う」を選んだのに対して、経験者群では、「麻薬・覚せい剤とちがって、シンナーくらい禁止しなくてもいいのではないかと思う」「そもそも法律で決める必要はなく、個人の好きにさせればよいと思う」と答えた者が相当数いた(男子で44.2%、女子で30.7%)。

(4) 「シンナー遊び」をしている者への見方 (その1)

「『シンナー遊び』をしている人について、どう思いますか？」との問いに対する回答の分布を表11に示した。

回答の分布には、男女共に有意差 ($P < 0.01$) が認められ、未経験者群では男女共に約94~95%の者が「自分には無関係の人だと思う」を選んだのに対して、経験者群では「『シンナー遊び』をする気持ちが理解できる気がする」ないしは「親しみを感ずる」を選んだ者が相当数いた(男子で44.2%、女子で52.9%)。

(5) 「シンナー遊び」をしている者への見方 (その2)

「『シンナー遊び』をしている人と親しくなる事について、どう考えますか？」との問いに対する回答の分布を表12に示した。

回答の分布には、男女共に有意差 ($P < 0.01$) が認められた。未経験者群では「親しくなりたくない」を選んだ者が、男女共に約70%だったのに対して、経験者群では男女共に「すでに親しい」を選んだ者が22~24%にのぼった。

この結果は、表11とあわせて、「シンナー遊び」をしている者に対する見方が、未経験者群、経験者群で乖離していることを示唆している。

表4 この1年間に「シンナー遊び」を1回でも経験したことのある者の率(一年経験率)

		1年		2年		3年		全体	
男性	ない	10174	(95.0)	9987	(95.2)	10685	(96.2)	30846	(95.5)
	ある	79	(.7)	88	(.8)	102	(.9)	269	(.8)
	無回答	454	(4.2)	417	(4.0)	316	(2.8)	1187	(3.7)
	合計	10707	(100.0)	10492	(100.0)	11103	(100.0)	32302	(100.0)
$(\chi^2 = 1.894, df = 2, p = .388)$									
女性	ない	9529	(96.2)	9679	(96.4)	10221	(97.2)	29429	(96.6)
	ある	63	(.6)	79	(.8)	67	(.6)	209	(.7)
	無回答	318	(3.2)	281	(2.8)	225	(2.1)	824	(2.7)
	合計	9910	(100.0)	10039	(100.0)	10513	(100.0)	30462	(100.0)
$(\chi^2 = 2.267, df = 2, p = .322)$									
全体	ない	19713	(95.6)	19677	(95.8)	20928	(96.7)	60318	(96.0)
	ある	144	(.7)	168	(.8)	170	(.8)	482	(.8)
	無回答	773	(3.7)	699	(3.4)	541	(2.5)	2013	(3.2)
	合計	20630	(100.0)	20544	(100.0)	21639	(100.0)	62813	(100.0)
$(\chi^2 = 1.929, df = 2, p = .381)$									

(6) 「シンナー遊び」をする理由について

「『シンナー遊び』をしている人たちは、どうして『シンナー遊び』をするのだと思いますか？」との問いに対する回答の分布を表13に示した。

非経験者群では、男女ともに「本人に問題があるから」ないしは「家庭に問題があるから」が上位2つを占めたが、女子では「家庭に問題があるから」を選んだ者の多さが目立った。

一方、経験者群男子では、「本人に問題があるから」「家庭に問題があるから」が上位2つを占めたが、女子では「家庭に問題があるから」「学校に問題があるから」が上位2つとなった。

女子では、有機溶剤乱用の経験に関わらず、「家庭に問題があるから」を重要視する傾向が男子よりは強い傾向が伺われた。

表5 「シンナー遊び」を実際に見たことがありますか？

		1年		2年		3年		全体	
男性	ない	9966	(93.1)	9656	(92.0)	10151	(91.4)	29773	(92.2)
	ある	674	(6.3)	797	(7.6)	920	(8.3)	2391	(7.4)
	無回答	67	(.6)	39	(.4)	32	(.3)	138	(.4)
	合計	10707	(100.0)	10492	(100.0)	11103	(100.0)	32302	(100.0)
($\chi^2 = 31.588, df = 2, p = .000$)									
女性	ない	9210	(92.9)	9278	(92.4)	9666	(91.9)	28154	(92.4)
	ある	675	(6.8)	736	(7.3)	833	(7.9)	2244	(7.4)
	無回答	25	(.3)	25	(.2)	14	(.1)	64	(.2)
	合計	9910	(100.0)	10039	(100.0)	10513	(100.0)	30462	(100.0)
($\chi^2 = 9.125, df = 2, p = .010$)									
全体	ない	19185	(93.0)	18942	(92.2)	19837	(91.7)	57964	(92.3)
	ある	1353	(6.6)	1538	(7.5)	1756	(8.1)	4647	(7.4)
	無回答	92	(.4)	64	(.3)	46	(.2)	202	(.3)
	合計	20630	(100.0)	20544	(100.0)	21639	(100.0)	62813	(100.0)
($\chi^2 = 36.884, df = 2, p = .000$)									

表6 身近に「シンナー遊び」をしている人がいますか？

		1年		2年		3年		全体	
男性	いない	10371	(96.9)	10070	(96.0)	10650	(95.9)	31091	(96.3)
	いる	253	(2.4)	360	(3.4)	406	(3.7)	1019	(3.2)
	無回答	83	(.8)	62	(.6)	47	(.4)	192	(.6)
	合計	10707	(100.0)	10492	(100.0)	11103	(100.0)	32302	(100.0)
($\chi^2 = 33.267, df = 2, p = .000$)									
女性	いない	9544	(96.3)	9561	(95.2)	9992	(95.0)	29097	(95.5)
	いる	326	(3.3)	441	(4.4)	496	(4.7)	1263	(4.1)
	無回答	40	(.4)	37	(.4)	25	(.2)	102	(.3)
	合計	9910	(100.0)	10039	(100.0)	10513	(100.0)	30462	(100.0)
($\chi^2 = 28.264, df = 2, p = .000$)									
全体	いない	19925	(96.6)	19639	(95.6)	20664	(95.5)	60228	(95.9)
	いる	581	(2.8)	805	(3.9)	903	(4.2)	2289	(3.6)
	無回答	124	(.6)	100	(.5)	72	(.3)	296	(.5)
	合計	20630	(100.0)	20544	(100.0)	21639	(100.0)	62813	(100.0)
($\chi^2 = 61.173, df = 2, p = .000$)									

3. 有機溶剤乱用による医学的害について

(1) 「シンナー」吸引による急性中毒死について
『シンナー遊び』で死亡すること（急性中毒死）があるのを知っていますか？」との問いに対する回答の分布を表14に示した。

これまでの調査では、男女ともに、経験者群の方が「知っている」を選択した者の割合が高かったが¹⁰⁾¹³⁾²⁰⁾、今回の調査では、男子では「知っている」を選択した者が非経験者群の方が多かった

表7 「シンナー遊び」に誘われた経験

		1年		2年		3年		全体	
男性	ない	10175	(95.0)	9895	(94.3)	10458	(94.2)	30528	(94.5)
	ある	115	(1.1)	174	(1.7)	202	(1.8)	491	(1.5)
	無回答	417	(3.9)	423	(4.0)	443	(4.0)	1283	(4.0)
	合計	10707	(100.0)	10492	(100.0)	11103	(100.0)	32302	(100.0)
($\chi^2 = 22.326$, $df = 2$, $p = .000$)									
女性	ない	9323	(94.1)	9351	(93.1)	9782	(93.0)	28456	(93.4)
	ある	123	(1.2)	158	(1.6)	185	(1.8)	466	(1.5)
	無回答	464	(4.7)	530	(5.3)	546	(5.2)	1540	(5.1)
	合計	9910	(100.0)	10039	(100.0)	10513	(100.0)	30462	(100.0)
($\chi^2 = 9.615$, $df = 2$, $p = .000$)									
全体	ない	19507	(94.6)	19257	(93.7)	20261	(93.6)	59025	(94.0)
	ある	240	(1.2)	334	(1.6)	389	(1.8)	963	(1.5)
	無回答	883	(4.3)	953	(4.6)	989	(4.6)	2825	(4.5)
	合計	20630	(100.0)	20544	(100.0)	21639	(100.0)	62813	(100.0)
($\chi^2 = 30.376$, $df = 2$, $p = .000$)									

表8 「シンナー遊び」についての気持ち（未経験者についてのみ）

		1年		2年		3年		全体	
男性	関心がない	9657	(92.2)	9481	(92.4)	10195	(93.8)	29333	(92.8)
	見てみたい	616	(5.9)	596	(5.8)	496	(4.6)	1708	(5.4)
	試してみたい	90	(.9)	95	(.9)	107	(1.0)	292	(.9)
	経験がある	4	(.0)	5	(.0)	6	(.1)	15	(.0)
	無回答	106	(1.0)	84	(.8)	60	(.6)	250	(.8)
	合計	10473	(100.0)	10261	(100.0)	10864	(100.0)	31598	(100.0)
($\chi^2 = 24.598$, $df = 6$, $p = .000$)									
女性	関心がない	8752	(89.6)	8797	(89.1)	9437	(91.1)	26986	(89.9)
	見てみたい	821	(8.4)	897	(9.1)	730	(7.0)	2448	(8.2)
	試してみたい	107	(1.1)	112	(1.1)	125	(1.2)	344	(1.1)
	経験がある	5	(.1)	3	(.0)	2	(.0)	10	(.0)
	無回答	78	(.8)	69	(.7)	68	(.7)	215	(.7)
	合計	9763	(100.0)	9878	(100.0)	10362	(100.0)	30003	(100.0)
($\chi^2 = 31.336$, $df = 6$, $p = .000$)									
全体	関心がない	18417	(91.0)	18284	(90.7)	19650	(92.5)	56351	(91.4)
	見てみたい	1439	(7.1)	1495	(7.4)	1227	(5.8)	4161	(6.8)
	試してみたい	197	(1.0)	207	(1.0)	234	(1.1)	638	(1.0)
	経験がある	9	(.0)	8	(.0)	8	(.0)	25	(.0)
	無回答	184	(.9)	154	(.8)	129	(.6)	467	(.8)
	合計	20246	(100.0)	20148	(100.0)	21248	(100.0)	61642	(100.0)
($\chi^2 = 52.890$, $df = 6$, $p = .000$)									

ことは特筆に値する。

しかし、女子では相変わらず、「知っている」と答えた者は経験者群の方で多く、男女を問わず、「知らない」と答えた者が未だに少ないとは言えない結果であり、両群での統計学的有意差もないことから、薬物乱用防止教育の一層の推進が望まれるところである。

(2) 「シンナー」吸引の繰り返しによる歯の腐食について

『シンナー遊び』を繰り返すと、歯がぼろぼろになりやすことを知っていますか？」との問い

に対する回答の分布を表15に示した。

これまでの調査では、男女ともに、経験者群の方が「知っている」を選択した者の割合が高かったが¹⁰⁾¹³⁾²⁰⁾、今回の調査では、男子では「知っている」を選択した者が非経験者群の方が多かったことは、急性中毒死と同様である。

しかし、女子及び全体ではこれまで同様「知っている」を選んだ者は経験者群の方が多く、そもそも、両群で有意差がないことから、薬物乱用防止教育の一層の推進が望まれるところである。

表9 「シンナー遊び」についてどう思いますか？（法の遵守）

		生涯シンナー経験						全体	
		経験なし		経験あり		無回答			
男性	法律で禁止されているからすべきではない	30123	(95.3)	262	(58.2)	135	(53.1)	30520	(94.5)
	法律で禁止されてはいるが少々ならかまわない	777	(2.5)	92	(20.4)	10	(3.9)	879	(2.7)
	法律で禁止されてはいるが守る必要はない	603	(1.9)	95	(21.1)	6	(2.4)	704	(2.2)
	無回答	95	(.3)	1	(.2)	103	(40.6)	199	(.6)
	合計	31598	(100.0)	450	(100.0)	254	(100.0)	32302	(100.0)
($\chi^2 = 1343.888$, $df = 2$, $p = .000$)									
女性	法律で禁止されているからすべきではない	28549	(95.2)	161	(51.3)	91	(62.8)	28801	(94.5)
	法律で禁止されてはいるが少々ならかまわない	1033	(3.4)	83	(26.4)	4	(2.8)	1120	(3.7)
	法律で禁止されてはいるが守る必要はない	335	(1.1)	67	(21.3)	4	(2.8)	406	(1.3)
	無回答	86	(.3)	3	(1.0)	46	(31.7)	135	(.4)
	合計	30003	(100.0)	314	(100.0)	145	(100.0)	30462	(100.0)
($\chi^2 = 1477.296$, $df = 2$, $p = .000$)									
全体	法律で禁止されているからすべきではない	58704	(95.2)	425	(55.1)	226	(56.5)	59355	(94.5)
	法律で禁止されてはいるが少々ならかまわない	1817	(2.9)	176	(22.8)	14	(3.5)	2007	(3.2)
	法律で禁止されてはいるが守る必要はない	940	(1.5)	165	(21.4)	11	(2.8)	1116	(1.8)
	無回答	181	(.3)	5	(.6)	149	(37.3)	335	(.5)
	合計	61642	(100.0)	771	(100.0)	400	(100.0)	62813	(100.0)
($\chi^2 = 2780.492$, $df = 2$, $p = .000$)									

表10 法律で「シンナー遊び」を禁止しているのをどう思いますか？（法規制の必要性）

		生涯シンナー経験						全体	
		経験なし		経験あり		無回答			
男性	当然だと思う	28481	(90.1)	238	(52.9)	133	(52.4)	28852	(89.3)
	仕方のないことだと思う	1787	(5.7)	73	(16.2)	10	(3.9)	1870	(5.8)
	麻薬・覚せい剤と違ってシンナーく らい禁止しなくてもいいのでは	201	(.6)	40	(8.9)	4	(1.6)	245	(.8)
	法律で決める必要はなく個人の自由	1061	(3.4)	98	(21.8)	7	(2.8)	1166	(3.6)
	無回答	68	(.2)	1	(.2)	100	(39.4)	169	(.5)
	合計	31598	(100.0)	450	(100.0)	254	(100.0)	32302	(100.0)
($\chi^2 = 972.215$, $df = 3$, $p = .000$)									
女性	当然だと思う	26779	(89.3)	143	(45.5)	82	(56.6)	27004	(88.6)
	仕方のないことだと思う	2029	(6.8)	44	(14.0)	9	(6.2)	2082	(6.8)
	麻薬・覚せい剤と違ってシンナーく らい禁止しなくてもいいのでは	256	(.9)	37	(11.8)	1	(.7)	294	(1.0)
	法律で決める必要はなく個人の自由	873	(2.9)	88	(28.0)	10	(6.9)	971	(3.2)
	無回答	66	(.2)	2	(.6)	43	(29.7)	111	(.4)
	合計	30003	(100.0)	314	(100.0)	145	(100.0)	30462	(100.0)
($\chi^2 = 1097.767$, $df = 3$, $p = .000$)									
全体	当然だと思う	55292	(89.7)	383	(49.7)	215	(53.8)	55890	(89.0)
	仕方のないことだと思う	3821	(6.2)	117	(15.2)	19	(4.8)	3957	(6.3)
	麻薬・覚せい剤と違ってシンナーく らい禁止しなくてもいいのでは	458	(.7)	77	(10.0)	5	(1.3)	540	(.9)
	法律で決める必要はなく個人の自由	1937	(3.1)	190	(24.6)	18	(4.5)	2145	(3.4)
	無回答	134	(.2)	4	(.5)	143	(35.8)	281	(.4)
	合計	61642	(100.0)	771	(100.0)	400	(100.0)	62813	(100.0)
($\chi^2 = 2032.015$, $df = 3$, $p = .000$)									

表11 「シンナー遊び」をしている人についてどう思いますか？

		生涯シンナー経験						全体	
		経験なし		経験あり		無回答			
男性	自分には無関係の人	30152	(95.4)	239	(53.1)	140	(55.1)	30531	(94.5)
	シンナー遊びをする気持ちが 理解できる気がする	1123	(3.6)	117	(26.0)	8	(3.1)	1248	(3.9)
	親しみを感じる	163	(.5)	82	(18.2)	3	(1.2)	248	(.8)
	無回答	160	(.5)	12	(2.7)	103	(40.6)	275	(.9)
	合計	31598	(100.0)	450	(100.0)	254	(100.0)	32302	(100.0)
	($\chi^2 = 2534.361$, $df = 2$, $p = .000$)								
女性	自分には無関係の人	28108	(93.7)	141	(44.9)	86	(59.3)	28335	(93.0)
	シンナー遊びをする気持ちが 理解できる気がする	1659	(5.5)	111	(35.4)	11	(7.6)	1781	(5.8)
	親しみを感じる	69	(.2)	55	(17.5)	1	(.7)	125	(.4)
	無回答	167	(.6)	7	(2.2)	47	(32.4)	221	(.7)
	合計	30003	(100.0)	314	(100.0)	145	(100.0)	30462	(100.0)
	($\chi^2 = 2870.059$, $df = 2$, $p = .000$)								
全体	自分には無関係の人	58298	(94.6)	383	(49.7)	226	(56.5)	58907	(93.8)
	シンナー遊びをする気持ちが 理解できる気がする	2785	(4.5)	228	(29.6)	19	(4.8)	3032	(4.8)
	親しみを感じる	232	(.4)	141	(18.3)	5	(1.3)	378	(.6)
	無回答	327	(.5)	19	(2.5)	150	(37.5)	496	(.8)
	合計	61642	(100.0)	771	(100.0)	400	(100.0)	62813	(100.0)
	($\chi^2 = 5342.244$, $df = 2$, $p = .000$)								

表12 「シンナー遊び」をしている人と親しくなることについてどう思いますか？

		生涯シンナー経験			全体	
		経験なし	経験あり	無回答		
男性	親しくなりたくない	23669 (74.9)	165 (36.7)	95 (37.4)	23929 (74.1)	
	シンナー遊びだけで決めたくない	7638 (24.2)	174 (38.7)	55 (21.7)	7867 (24.4)	
	すでに親しい	155 (.5)	101 (22.4)	1 (.4)	257 (.8)	
	無回答	136 (.4)	10 (2.2)	103 (40.6)	249 (.8)	
	合計	31598 (100.0)	450 (100.0)	254 (100.0)	32302 (100.0)	
($\chi^2 = 2852.293$, $df = 2$, $p = .000$)						
女性	親しくなりたくない	20417 (68.0)	79 (25.2)	58 (40.0)	20554 (67.5)	
	シンナー遊びだけで決めたくない	9306 (31.0)	156 (49.7)	41 (28.3)	9503 (31.2)	
	すでに親しい	173 (.6)	74 (23.6)	2 (1.4)	249 (.8)	
	無回答	107 (.4)	5 (1.6)	44 (30.3)	156 (.5)	
	合計	30003 (100.0)	314 (100.0)	145 (100.0)	30462 (100.0)	
($\chi^2 = 2161.248$, $df = 2$, $p = .000$)						
全体	親しくなりたくない	44114 (71.6)	246 (31.9)	153 (38.3)	44513 (70.9)	
	シンナー遊びだけで決めたくない	16957 (27.5)	331 (42.9)	97 (24.3)	17385 (27.7)	
	すでに親しい	328 (.5)	179 (23.2)	3 (.8)	510 (.8)	
	無回答	243 (.4)	15 (1.9)	147 (36.8)	405 (.6)	
	合計	61642 (100.0)	771 (100.0)	400 (100.0)	62813 (100.0)	
($\chi^2 = 5135.455$, $df = 2$, $p = .000$)						

表13 どうして「シンナー遊び」をするのだと思いますか？（複数回答）

		生涯シンナー経験			全体			
		経験なし	経験あり	無回答				
男性	本人に問題	21526 (68.1)	247 (54.9)	149 (58.7)	21922 (67.9)		$\chi^2 = 30.190$	$df = 1$, $p = .000$
	家庭に問題	16453 (52.1)	203 (45.1)	119 (46.9)	16775 (51.9)		$\chi^2 = 6.475$	$df = 1$, $p = .011$
	学校に問題	9142 (28.9)	161 (35.8)	71 (28.0)	9374 (29.0)		$\chi^2 = 12.134$	$df = 1$, $p = .000$
	社会に問題	10135 (32.1)	153 (34.0)	80 (31.5)	10368 (32.1)		$\chi^2 = 1.363$	$df = 1$, $p = .243$
	無回答	370 (1.2)	14 (3.1)	20 (7.9)	404 (1.3)			
	合計	31598 (100.0)	450 (100.0)	254 (100.0)	32302 (100.0)			
女性	本人に問題	18127 (60.4)	143 (45.5)	73 (50.3)	18343 (60.2)		$\chi^2 = 26.793$	$df = 1$, $p = .000$
	家庭に問題	21166 (70.5)	206 (65.6)	88 (60.7)	21460 (70.4)		$\chi^2 = 2.625$	$df = 1$, $p = .105$
	学校に問題	12803 (42.7)	167 (53.2)	52 (35.9)	13022 (42.7)		$\chi^2 = 6.684$	$df = 1$, $p = .010$
	社会に問題	10188 (34.0)	127 (40.4)	53 (36.6)	10368 (34.0)		$\chi^2 = 26.793$	$df = 1$, $p = .000$
	無回答	320 (1.1)	7 (2.2)	15 (10.3)	342 (1.1)			
	合計	30003 (100.0)	314 (100.0)	145 (100.0)	30462 (100.0)			
全体	本人に問題	39676 (64.4)	392 (50.8)	222 (55.5)	40290 (64.1)		$\chi^2 = 53.540$	$df = 1$, $p = .000$
	家庭に問題	37648 (61.1)	413 (53.6)	207 (51.8)	38268 (60.9)		$\chi^2 = 14.072$	$df = 1$, $p = .000$
	学校に問題	21965 (35.6)	331 (42.9)	123 (30.8)	22419 (35.7)		$\chi^2 = 21.047$	$df = 1$, $p = .000$
	社会に問題	20344 (33.0)	283 (36.7)	133 (33.3)	20760 (33.1)		$\chi^2 = 6.684$	$df = 1$, $p = .010$
	無回答	690 (1.1)	21 (2.7)	36 (9.0)	747 (1.2)			
	合計	61642 (100.0)	771 (100.0)	400 (100.0)	62813 (100.0)			

(3) 「シンナー」吸引の繰り返しによる多発神経炎について

『シンナー遊び』を繰り返すと、手足の筋肉や神経が衰え、物をつかめなかったり、歩けなくなる（多発神経炎）があるのを知っていますか？」との問いに対する回答の分布を表16に示し

た。

「知っている」を選んだ生徒の割合は、男子では1996年調査¹⁹⁾、1998年調査¹⁹⁾、2000年調査²⁰⁾では、経験者群の方が高かったが、今回は非経験者群の方が割合が高かった。女子では、1996年調査、2000年調査では、非経験者群の方で「知っている」を選んだ者の割合が高く、1998年調査では、経験

表14 シンナー遊びによる急性中毒死を知っていますか？

		生涯シンナー経験			全体	
		経験なし	経験あり	無回答		
男性	知っている	19419 (61.5)	262 (58.2)	97 (38.2)	19778 (61.2)	
	知らない	12168 (38.5)	186 (41.3)	61 (24.0)	12415 (38.4)	
	無回答	11 (.0)	2 (.4)	96 (37.8)	109 (.3)	
	合計	31598 (100.0)	450 (100.0)	254 (100.0)	32302 (100.0)	
$(\chi^2 = 1.673, df = 1, p = .196)$						
女性	知っている	19767 (65.9)	211 (67.2)	62 (42.8)	20040 (65.8)	
	知らない	10216 (34.0)	99 (31.5)	42 (29.0)	10357 (34.0)	
	無回答	20 (.1)	4 (1.3)	41 (28.3)	65 (.2)	
	合計	30003 (100.0)	314 (100.0)	145 (100.0)	30462 (100.0)	
$(\chi^2 = .624, df = 1, p = .430)$						
全体	知っている	39216 (63.6)	476 (61.7)	159 (39.8)	39851 (63.4)	
	知らない	22395 (36.3)	288 (37.4)	104 (26.0)	22787 (36.3)	
	無回答	31 (.1)	7 (.9)	137 (34.3)	175 (.3)	
	合計	61642 (100.0)	771 (100.0)	400 (100.0)	62813 (100.0)	
$(\chi^2 = .592, df = 1, p = .442)$						

表15 「シンナー遊び」を繰り返すと歯がぼろぼろになりやすいことを知っていますか？

		生涯シンナー経験			全体	
		経験なし	経験あり	無回答		
男性	知っている	19302 (61.1)	267 (59.3)	102 (40.2)	19671 (60.9)	
	知らない	12281 (38.9)	180 (40.0)	56 (22.0)	12517 (38.7)	
	無回答	15 (.0)	3 (.7)	96 (37.8)	114 (.4)	
	合計	31598 (100.0)	450 (100.0)	254 (100.0)	32302 (100.0)	
$(\chi^2 = .355, df = 1, p = .551)$						
女性	知っている	18674 (62.2)	210 (66.9)	61 (42.1)	18945 (62.2)	
	知らない	11314 (37.7)	101 (32.2)	44 (30.3)	11459 (37.6)	
	無回答	15 (.0)	3 (1.0)	40 (27.6)	58 (.2)	
	合計	30003 (100.0)	314 (100.0)	145 (100.0)	30462 (100.0)	
$(\chi^2 = .3617, df = 1, p = .057)$						
全体	知っている	38010 (61.7)	481 (62.4)	164 (41.0)	38655 (61.5)	
	知らない	23602 (38.3)	283 (36.7)	100 (25.0)	23985 (38.2)	
	無回答	30 (.0)	7 (.9)	136 (34.0)	173 (.3)	
	合計	61642 (100.0)	771 (100.0)	400 (100.0)	62813 (100.0)	
$(\chi^2 = .512, df = 1, p = .474)$						

者群の方が高かったが、今回は経験者群の方でわずかに高かった。しかし、男女ともに統計学的有意差 ($p < 0.05$) はなく、拮抗した結果と見るべきであろう。

ここでも、薬物乱用防止教育の一層の推進が望まれる結果であった。

(4) 「シンナー」吸引の繰り返しによる有機溶剤精神病について

『シンナー遊び』を繰り返すと、何も無いのに物が見えたり (幻視)、実際には何も聞こえないのに、声が聞こえたり (幻聴)、誰も何とも思っていないのに、人が自分の事を非難していると

表16 「シンナー遊び」を繰り返すと多発神経炎になることがあるのを知っていますか？

		生涯シンナー経験					全体		
		経験なし	経験あり	無回答					
男性	知っている	17776	(56.3)	242	(53.8)	137	(53.9)	18155	(56.2)
	知らない	13654	(43.2)	200	(44.4)	99	(39.0)	13953	(43.2)
	無回答	168	(.5)	8	(1.8)	18	(7.1)	194	(.6)
	合計	31598	(100.0)	450	(100.0)	254	(100.0)	32302	(100.0)
$(\chi^2 = .579, df = 1, p = .447)$									
女性	知っている	18628	(62.1)	197	(62.7)	91	(62.8)	18916	(62.1)
	知らない	11268	(37.6)	116	(36.9)	48	(33.1)	11432	(37.5)
	無回答	107	(.4)	1	(.3)	6	(4.1)	114	(.4)
	合計	30003	(100.0)	314	(100.0)	145	(100.0)	30462	(100.0)
$(\chi^2 = .052, df = 1, p = .819)$									
全体	知っている	36437	(59.1)	441	(57.2)	228	(57.0)	37106	(59.1)
	知らない	24930	(40.4)	320	(41.5)	148	(37.0)	25398	(40.4)
	無回答	275	(.4)	10	(1.3)	24	(6.0)	309	(.5)
	合計	61642	(100.0)	771	(100.0)	400	(100.0)	62813	(100.0)
$(\chi^2 = .633, df = 1, p = .426)$									

表17 「シンナー遊び」を繰り返すと精神病状態になることがあるのを知っていますか？

		生涯シンナー経験					全体		
		経験なし	経験あり	無回答					
男性	知っている	23839	(75.4)	308	(68.4)	174	(68.5)	24321	(75.3)
	知らない	7560	(23.9)	136	(30.2)	63	(24.8)	7759	(24.0)
	無回答	199	(.6)	6	(1.3)	17	(6.7)	222	(.7)
	合計	31598	(100.0)	450	(100.0)	254	(100.0)	32302	(100.0)
$(\chi^2 = 10.259, df = 1, p = .001)$									
女性	知っている	24101	(80.3)	244	(77.7)	104	(71.7)	24449	(80.3)
	知らない	5759	(19.2)	66	(21.0)	34	(23.4)	5859	(19.2)
	無回答	143	(.5)	4	(1.3)	7	(4.8)	154	(.5)
	合計	30003	(100.0)	314	(100.0)	145	(100.0)	30462	(100.0)
$(\chi^2 = .791, df = 1, p = .374)$									
全体	知っている	47974	(77.8)	556	(72.1)	278	(69.5)	48808	(77.7)
	知らない	13326	(21.6)	204	(26.5)	98	(24.5)	13628	(21.7)
	無回答	342	(.6)	11	(1.4)	24	(6.0)	377	(.6)
	合計	61642	(100.0)	771	(100.0)	400	(100.0)	62813	(100.0)
$(\chi^2 = 11.467, df = 1, p = .001)$									

思い込んだり（妄想）する状態（精神病状態）になることがあるのを知っていますか？」との問いに対する回答の分布を表17に示した。

1996年調査¹⁹⁾では、男女ともに経験者群の方が「知っている」を選んだ者が多く、1998年調査¹³⁾ではその割合は非経験者群の方が多かったが、男子では有意差がなく、2000年調査²⁰⁾では男子共に経験者群の方が割合が高いという結果であった。今回は、男女ともに「知っている」を選んだ者は非経験者群で多く、男子では有意差も認められた。しかし、女子では有意差は認められず、薬物乱用防止教育の一層の推進が望まれる結果であった。

(5) 「シンナー」吸引の繰り返しによる無動機症候群について

『シンナー遊び』を繰り返すと、何事にも関心が持てなくなり、結果的に学校を欠席しがちになり、どんな仕事についても長続きしなくなる（無動機症候群）を知っていますか？」との問いに対する回答の分布を表18に示した。

男女共に、有意差こそ認められなかったが、「知っている」を選んだ者は経験者群の方で多かった。

この無動機症候群は有機溶剤乱用による害の中でも、特に重篤なものと考えられるが、これまでに述べた害の中でも、この無動機症候群について

の知識普及率が最も低く、ややもすれば身体への害知識の普及に傾きがちな薬物乱用防止教育の今後の最大の課題であろうと考えられる。

(6) 有機溶剤精神病後のフラッシュバックについて

『シンナー遊び』の結果、幻視、幻聴、妄想が出るようになってしまうと、それを治療して治っても、その後「シンナー遊び」をやめていても、疲れ・ストレス・飲酒などで、幻視、幻聴、妄想が再出現すること（フラッシュバック）があるのを知っていますか？」との問いに対する回答の分布を表19に示した。

これまでの3回の調査¹⁰⁾¹³⁾²⁰⁾では、毎回、男女ともに経験者群の方が「知っている」と答えた者の割合が有意差を持って高かったが、今回は、「知っている」と答えた者の割合は、相変わらず経験者群の方で高いことはこれまでと同じであるが、初めて男子で有意差が認められなかった。このことは、前述の諸害に対する知識保有率と同様に、これまでよりは薬物乱用防止教育の成果が出てきている可能性を伺わせる。

しかし、今後、一層の薬物乱用防止教育の推進が必要なことに変わりはない。

表18 「シンナー遊び」を繰り返すと無動機症候群になることがあるのを知っていますか？

		生涯シンナー経験						全体	
		経験なし		経験あり		無回答			
男性	知っている	14708	(46.5)	226	(50.2)	106	(41.7)	15040	(46.6)
	知らない	16508	(52.2)	215	(47.8)	126	(49.6)	16849	(52.2)
	無回答	382	(1.2)	9	(2.0)	22	(8.7)	413	(1.3)
	合計	31598	(100.0)	450	(100.0)	254	(100.0)	32302	(100.0)
$(\chi^2 = 2.977, df = 1, p = .084)$									
女性	知っている	15763	(52.5)	180	(57.3)	68	(46.9)	16011	(52.6)
	知らない	13968	(46.6)	130	(41.4)	70	(48.3)	14168	(46.5)
	無回答	272	(.9)	4	(1.3)	7	(4.8)	283	(.9)
	合計	30003	(100.0)	314	(100.0)	145	(100.0)	30462	(100.0)
$(\chi^2 = 3.136, df = 1, p = .077)$									
全体	知っている	30499	(49.5)	409	(53.0)	174	(43.5)	31082	(49.5)
	知らない	30489	(49.5)	348	(45.1)	197	(49.3)	31034	(49.4)
	無回答	654	(1.1)	14	(1.8)	29	(7.3)	697	(1.1)
	合計	61642	(100.0)	771	(100.0)	400	(100.0)	62813	(100.0)
$(\chi^2 = 4.835, df = 1, p = .028)$									

4. 有機溶剤乱用と日常生活の規則性について

(1) 起床時間について

「起床時間は、ほぼ一定していますか？」との問いに対する回答の分布を表20に示した。

男女ともに、非経験者群では80%台の者が一定しているを選んだのに対して、経験者群では、62～55%であった。男女共に、経験者群の起床時間は非経験者群のそれに比べて、有意 ($p < 0.01$) に乱れていた。

(2) 就床時間について

「就床時間は、ほぼ一定していますか？」との問いに対する回答の分布を表21に示した。

一定しているを選んだ者は、非経験者群では52～49%であったのに対して、経験者群では、約36～26%と低かった。

男女共に、経験者群の就床時間は非経験者群のそれに比べて、有意 ($p < 0.01$) に乱れていた。

(3) 朝食について

「毎朝、朝食を食べていますか？」との問いに対する回答の分布を表22に示した。

非経験者群では男女ともに80%台の者が「ほとんど毎日 (食べている)」を選んだのに対して、経験者群では、「ほとんど毎日 (食べている)」を選んだ者は62～59%であった。

男女共に、経験者群では、非経験者群に比べて、朝食頻度が有意 ($p < 0.01$) に低いと解釈できる。

5. 有機溶剤乱用と学校生活について

(1) 学校生活について

「あなたにとって、学校生活は次のどれですか？」との問いに対する回答を表23に示した。

男女共に、経験者群と非経験者群とでは、回答の分布に有意差 ($p < 0.01$) が認められ、「全く楽しくない」を選んだ者は、非経験者群では、4～3%であったが、経験者群では男子で16%、女子では22%であった。

経験者群で「楽しくない」傾向の者が有意に多いと解釈できる。

(2) クラブ活動について

「クラブ活動 (部活) に参加していますか？」との問いに対する回答の分布を表24に示した。

男女共に、経験者群と非経験者群との間には、

表19 「シンナー遊び」の結果、フラッシュバックが起こることがあるのを知っていますか？

		生涯シンナー経験			全体	
		経験なし	経験あり	無回答		
男性	知っている	16839 (53.3)	249 (55.3)	119 (46.9)	17207 (53.3)	
	知らない	14501 (45.9)	193 (42.9)	116 (45.7)	14810 (45.8)	
	無回答	258 (.8)	8 (1.8)	19 (7.5)	285 (.9)	
	合計	31598 (100.0)	450 (100.0)	254 (100.0)	32302 (100.0)	
$(\chi^2 = 1.190, df = 1, p = .275)$						
女性	知っている	17126 (57.1)	200 (63.7)	75 (51.7)	17401 (57.1)	
	知らない	12703 (42.3)	110 (41.4)	63 (43.4)	12876 (42.3)	
	無回答	174 (.6)	4 (1.3)	7 (4.8)	185 (.6)	
	合計	30003 (100.0)	314 (100.0)	145 (100.0)	30462 (100.0)	
$(\chi^2 = 6.332, df = 1, p = .012)$						
全体	知っている	33995 (55.1)	452 (58.6)	194 (48.5)	34641 (55.1)	
	知らない	27215 (44.2)	306 (39.7)	180 (45.0)	27701 (44.1)	
	無回答	432 (.7)	13 (1.7)	26 (6.5)	471 (.7)	
	合計	61642 (100.0)	771 (100.0)	400 (100.0)	62813 (100.0)	
$(\chi^2 = 5.079, df = 1, p = .024)$						

回答の分布に有意差 (p<0.01) が認められ、非経験者群で「参加していない」を選んだ者は、男女ともに18%であったのに対して、経験者群では、男子で31%、女子で38%の者が「参加していない」を選んだ。

経験者群の方で、クラブ活動(部活)に参加し

ていない者の割合が有意に高いと解釈できる。

6. 有機溶剤乱用と家庭生活について

(1) 家族との夕食頻度

夕食には、「一家団らん」としての意味合いが

表20 あなたの起床時間はほぼ一定していますか？

		生涯シンナー経験						全体	
		経験なし		経験あり		無回答			
男性	はい	25588	(81.0)	281	(62.4)	192	(75.6)	26061	(80.7)
	いいえ	5922	(18.7)	166	(36.9)	62	(24.4)	6150	(19.0)
	無回答	88	(.3)	3	(.7)	0	(.0)	91	(.3)
	合計	31598	(100.0)	450	(100.0)	254	(100.0)	32302	(100.0)
($\chi^2 = 96.157$, $df = 1$, $p = .000$)									
女性	はい	24933	(83.1)	172	(54.8)	98	(67.6)	25203	(82.7)
	いいえ	5006	(16.7)	138	(43.9)	45	(31.0)	5189	(17.0)
	無回答	64	(.2)	4	(1.3)	2	(1.4)	70	(.2)
	合計	30003	(100.0)	314	(100.0)	145	(100.0)	30462	(100.0)
($\chi^2 = 167.956$, $df = 1$, $p = .000$)									
全体	はい	50544	(82.0)	454	(58.9)	291	(72.8)	51289	(81.7)
	いいえ	10937	(17.7)	307	(39.8)	107	(26.8)	11351	(18.1)
	無回答	161	(.3)	10	(1.3)	2	(.5)	173	(.3)
	合計	61642	(100.0)	771	(100.0)	400	(100.0)	62813	(100.0)
($\chi^2 = 258.298$, $df = 1$, $p = .000$)									

表21 あなたの就寝時間はほぼ一定していますか？

		生涯シンナー経験						全体	
		経験なし		経験あり		無回答			
男性	はい	16315	(51.6)	162	(36.0)	136	(53.5)	16613	(51.4)
	いいえ	15140	(47.9)	282	(62.7)	115	(45.3)	15537	(48.1)
	無回答	143	(.5)	6	(1.3)	3	(1.2)	152	(.5)
	合計	31598	(100.0)	450	(100.0)	254	(100.0)	32302	(100.0)
($\chi^2 = 41.478$, $df = 1$, $p = .000$)									
女性	はい	14659	(48.9)	80	(25.5)	56	(38.6)	14795	(48.6)
	いいえ	15231	(50.8)	231	(73.6)	86	(59.3)	15548	(51.0)
	無回答	113	(.4)	3	(1.0)	3	(2.1)	119	(.4)
	合計	30003	(100.0)	314	(100.0)	145	(100.0)	30462	(100.0)
($\chi^2 = 66.991$, $df = 1$, $p = .000$)									
全体	はい	30983	(50.3)	243	(31.5)	193	(48.3)	31419	(50.0)
	いいえ	30396	(49.3)	516	(66.9)	201	(50.3)	31113	(49.5)
	無回答	263	(.4)	12	(1.6)	6	(1.5)	281	(.4)
	合計	61642	(100.0)	771	(100.0)	400	(100.0)	62813	(100.0)
($\chi^2 = 102.223$, $df = 1$, $p = .000$)									

表22 毎朝、朝食を食べていますか？

		生涯シンナー経験						全体	
		経験なし		経験あり		無回答			
男性	ほとんど毎日食べている	26412	(83.6)	280	(62.2)	192	(75.6)	26884	(83.2)
	時々食べる	3283	(10.4)	84	(18.7)	41	(16.1)	3408	(10.6)
	ほとんど食べない	1845	(5.8)	81	(18.0)	18	(7.1)	1944	(6.0)
	無回答	58	(.2)	5	(1.1)	3	(1.2)	66	(.2)
	合計	31598	(100.0)	450	(100.0)	254	(100.0)	32302	(100.0)
$(\chi^2 = 163.873, df = 2, p = .000)$									
女性	ほとんど毎日食べている	25228	(84.1)	184	(58.6)	107	(73.8)	25519	(83.8)
	時々食べる	3122	(10.4)	55	(17.5)	23	(15.9)	3200	(10.5)
	ほとんど食べない	1590	(5.3)	74	(23.6)	15	(10.3)	1679	(5.5)
	無回答	63	(.2)	1	(.3)	0	(.0)	64	(.2)
	合計	30003	(100.0)	314	(100.0)	145	(100.0)	30462	(100.0)
$(\chi^2 = 228.242, df = 2, p = .000)$									
全体	ほとんど毎日食べている	51662	(83.8)	467	(60.6)	300	(75.0)	52429	(83.5)
	時々食べる	6407	(10.4)	139	(18.0)	64	(16.0)	6610	(10.5)
	ほとんど食べない	3444	(5.6)	158	(20.5)	33	(8.3)	3635	(5.8)
	無回答	129	(.2)	7	(.9)	3	(.8)	139	(.2)
	合計	61642	(100.0)	771	(100.0)	400	(100.0)	62813	(100.0)
$(\chi^2 = 387.317, df = 2, p = .000)$									

表23 あなたにとって、学校生活は次のどれですか？

		生涯シンナー経験						全体	
		経験なし		経験あり		無回答			
男性	とても楽しい	10515	(33.3)	112	(24.9)	95	(37.4)	10722	(33.2)
	どちらかといえば楽しい	15616	(49.4)	188	(41.8)	104	(40.9)	15908	(49.2)
	あまり楽しくない	4096	(13.0)	74	(16.4)	40	(15.7)	4210	(13.0)
	まったく楽しくない	1301	(4.1)	74	(16.4)	14	(5.5)	1389	(4.3)
	無回答	70	(.2)	2	(.4)	1	(.4)	73	(.2)
	合計	31598	(100.0)	450	(100.0)	254	(100.0)	32302	(100.0)
$(\chi^2 = 176.327, df = 3, p = .000)$									
女性	とても楽しい	11172	(37.2)	85	(27.1)	56	(38.6)	11313	(37.1)
	どちらかといえば楽しい	13873	(46.2)	104	(33.1)	60	(41.4)	14037	(46.1)
	あまり楽しくない	3978	(13.3)	55	(17.5)	25	(17.2)	4058	(13.3)
	まったく楽しくない	918	(3.1)	68	(21.7)	3	(2.1)	989	(3.2)
	無回答	62	(.2)	2	(.6)	1	(.7)	65	(.2)
	合計	30003	(100.0)	314	(100.0)	145	(100.0)	30462	(100.0)
$(\chi^2 = 356.406, df = 3, p = .000)$									
全体	とても楽しい	21698	(35.2)	198	(25.7)	151	(37.8)	22047	(35.1)
	どちらかといえば楽しい	29501	(47.9)	292	(37.9)	164	(41.0)	29957	(47.7)
	あまり楽しくない	8078	(13.1)	131	(17.0)	65	(16.3)	8274	(13.2)
	まったく楽しくない	2227	(3.6)	144	(18.7)	18	(4.5)	2389	(3.8)
	無回答	138	(.2)	6	(.8)	2	(.5)	146	(.2)
	合計	61642	(100.0)	771	(100.0)	400	(100.0)	62813	(100.0)
$(\chi^2 = 501.892, df = 3, p = .000)$									

強いと考え、一週間における家族での夕食頻度を調査した。

「夕食を週何回くらい家族全員で食べますか？」との問いに対する回答の分布を表25に、また「母親と週何回くらい夕食を食べますか？」「父親と週何回くらい夕食を食べますか？」の問いに対する回答の分布を、それぞれ表26、表27に示した。

すべての場合において、回答の分布には有意差 ($p < 0.01$) が認められ、かつ、親との夕食頻度は常に「シンナー遊び」経験者群で低い傾向が示唆された。

同時に、両群間では、「ほとんど食べる」を選んだ者の割合の差よりは、むしろ「ほとんど食べない」、ないしは「母親・父親がいない（死別、離婚、別居、単身赴任など）」を選んだ者の割合の差が大きいことが目立った。

すなわち、「家族全員での夕食頻度」では「ほとんど食べない」を選んだ者は、非経験者群では男女共に約19%であったのに対して、経験者群では、男子で31%、女子で37%であった。

「母親との夕食頻度」では、「ほとんど食べない」ないしは「母親がいない」を選んだ者は、非

経験者群では8~7%であったのに対して、経験者群では、男子で19%、女子で21%であった。

また、「父親との夕食頻度」では、「ほとんど食べない」ないしは「父親がいない」と答えた者は、非経験者群では男子で22%、女子で24%であったのに対して、経験者群では、男子で37%、女子で40%であった。

また、「父親との夕食頻度」は、「家族全員での夕食頻度」より低く、これは論理の矛盾であるが、この矛盾は、この種の調査で毎回認められていることである⁵⁾¹⁰⁾¹³⁾¹⁴⁾²⁰⁾。我が国の社会環境の中で、父親が夕食時に帰宅できない事情がかなり定着しており、家族全員での夕食と言ったときには、中学生の解釈では、父親は既に含まれていない傾向が強いことを示していると解釈できる。

いずれにしても、経験者群では、非経験者群に比べて、家族との夕食頻度が有意 ($p < 0.01$) に少ないと解釈できる。

(2) 一日での大人不在の時間について

「学校、塾、習い事、運動での時間以外、大人

表24 クラブ活動（部活）には参加していますか？

		生涯シンナー経験			全体	
		経験なし	経験あり	無回答		
男性	積極的に参加している	21820 (69.1)	232 (51.6)	174 (68.5)	22226 (68.8)	
	消極的に参加している	3864 (12.2)	75 (16.7)	36 (14.2)	3975 (12.3)	
	参加していない	5576 (17.6)	138 (30.7)	40 (15.7)	5754 (17.8)	
	無回答	338 (1.1)	5 (1.1)	4 (1.6)	347 (1.1)	
	合計	31598 (100.0)	450 (100.0)	254 (100.0)	32302 (100.0)	
($\chi^2 = 69.068, df = 2, p = .000$)						
女性	積極的に参加している	20075 (66.9)	131 (41.7)	90 (62.1)	20296 (66.6)	
	消極的に参加している	4016 (13.4)	60 (19.1)	17 (11.7)	4093 (13.4)	
	参加していない	5524 (18.4)	120 (38.2)	34 (23.4)	5678 (18.6)	
	無回答	388 (1.3)	3 (1.0)	4 (2.8)	395 (1.3)	
	合計	30003 (100.0)	314 (100.0)	145 (100.0)	30462 (100.0)	
($\chi^2 = 102.282, df = 2, p = .000$)						
全体	積極的に参加している	41910 (68.0)	366 (47.5)	265 (66.3)	42541 (67.7)	
	消極的に参加している	7888 (12.8)	135 (17.5)	53 (13.3)	8076 (12.9)	
	参加していない	11109 (18.0)	260 (33.7)	74 (18.5)	11443 (18.2)	
	無回答	735 (1.2)	10 (1.3)	8 (2.0)	753 (1.2)	
	合計	61642 (100.0)	771 (100.0)	400 (100.0)	62813 (100.0)	
($\chi^2 = 163.706, df = 2, p = .000$)						